

平成23年度事業計画書

(自：平成23年4月1日 至：平成24年3月31日)

◇平成23年度事業計画◇

婦人の発明考案の奨励普及を通して、文化的・生活レベルの向上と科学技術の振興に寄与することを当協会の基本方針としています。

ますます進む高齢化社会は、生活スタイルの変化もあって多様なニーズを作り出しています。この多様なニーズに応え、本年度も、日常生活の多くの部分を支えている女性の視点から、新規性・進歩性に富んだ発明考案の普及奨励に努め、全国の女性会員を中心とした会員各位の協力と支援のもと、次の活動をすすめます。

I. 第45回なるほど展の開催

当協会最大の文化事業である「なるほど展」も、本年度は第45回目を迎えます。これまでの蓄積された経験を踏まえて、多くの方々のご参加とご協力をいただきながら、皆様のご期待に添うべく「第45回なるほど展」を推進してゆく所存です。

多数の応募をいただく為

- 1) 出品料は今回も現行料金を維持する。
- 2) 審査及び先願調査に関わる時間を増加し内容の充実を図る。そのために全体計画を早期に策定し、その行程を明確にする。
- 3) 募集要項の配布チャネルの更なる拡大を検討する（協賛団体・会員関係・地域サークル・行政関係など）。

開催に向けては、多くの、所管官庁及び関係団体のご指導とご後援をいただきながら、全会員の力を結集し、平成24年2月24日（金）～2月28日（火）の開催を予定します。

II. なるほどコーナーの運営

[方針]

（株）京王百貨店新宿店6階に常設されている「なるほどコーナー」では、会員の発明考案商品を販売し、お客様の生の声を身近に聞き、コーナーの存在を広く知っていただくためのPR活動の充実などをはかります。

[個別計画]

1. 商品管理
(棚卸)
 - ・部門（種類）別による商品管理。
 - ・半期毎に在庫調査。低売上商品の沈滞化を防ぐ為、引き下げ商品を選択。
 - ・価格変更商品の値札の張替。 ・季節商品の入替。

- 2、販売教育 ・京王百貨店サービス部による販売研修の受講準備と管理。
- 3、コーナー販売員の管理、教育。
- 4、HPへの掲載・コーナー商品について「商品名・価格・商品説明」を部門別に記載。
- 5、マスコミ対策・“取材”によるコーナー商品紹介は、公平な紹介を図る。
 ・又、取材前に情報を集め、商品・人材を確保し京王百貨店と連携する。

Ⅲ. 商品部活動

[方針]

- 1、「なるほど」性があり、便利で世の中に役立つ商品が多く採用される様努めます。
- 2、新商品の合格率を高める為、審査員への商品説明書の事前配付により、商品理解度を深め審査に臨みます。

[計画]

- 1、新商品（改良・変更・追加）の募集と審査

年/1回	受付	審査	通知	なるほど展
第1回	11月/中	11月	12月	2月/末

9月、11月に実施予定。新商品審査申込に繋げてゆくことが出来る様に、勤めます。

Ⅳ. 企画（常会の開催）

[方針]

1. 会員を増やすための魅力のある会に皆で考えていきたい。
2. 情報交換を多くし、余っている素材等の物々交換など会員の交流を活発化していきたい。
3. 常会で会員の商品を展示・販売し、宣伝を兼ねたサービスをする。

[常会の計画]

- ・今後の協会のあり方のディスカッション
- ・出願した後の補正の手続きの仕方(会員の経験談)
- ・パソコンに取り込むための商品の写真の撮り方の勉強
- ・明細書の書き方の勉強
- ・会員の作品を持ち寄り、より良い商品にするためのディスカッション
- ・見学会
- ・新年会

V. 広報活動

会の活動(「なるほど展」、常会、総会、見学など)に関する記事や写真などを機関誌「なるほど」に掲載する。

- ・会員間の意思疎通、発明思想の昂揚・普及に役に立つ広報活動を目指す。
- ・会の精神が継承されるよう、又より多くの会の情報が提供できるよう努める。
- ・文化事業活動でもある当協会の精神から、何かのヒントが得られるような広報活動を行う。

[機関誌=なるほど誌=の発行]

平成23年 9月頃	95号	常会報告	業務日誌		
23年12月頃	96号	通常総会関連記事		常会報告	業務日誌
24年 3月頃	97号	「なるほど展」関連記事		常会報告	業務日誌
		新年会関連記事			

*常会などに欠席された方へ、その様子をお伝えすることと、会の活動の記録となるよう心がけます。

VI. 財務の健全化と新制度下の公益法人対策

諸事業における経費の効果的な使用に心がけ、財務の健全性に務めます。
又協会の経営状況に即した新公益法人制度適用の見極めを致します。

VII. 国際親善の推進

現状では、人的・費用的な問題から積極的活動には至っておりませんが、可能な限りの対応をしたいと思います。

VIII. 関係諸機関との関係

日頃から、協会の活動に理解と協力をいただいている関係省庁や各機関との連携を保ち、ご指導をいただきながら協会の円滑な活動を行います。

IX. 協会のあり方

「なるほど展」への応募の点数・作品内容などに陰りが見え、又社会的な経済環境の激変と、協会が受け持つ発明・考案作品に関わる廉価商品の激増と多様化が顕著となってきたことから、協会の運営へもその大きな波として影響してきております。先日来会員の方々へ縷々ご説明しておりますが、今後とも会員の皆様と共に考えてまいりたく、宜しくご協力頂けますようお願いいたします。

以上